

整理番号 2018M-015
 補助事業名 平成30年度 情報技術分野の標準化・規格化の推進に関する補助事業
 補助事業者名 一般社団法人情報処理学会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

https://www.itscj.ipsj.or.jp/soshiki/s_hojokin/s_hojo_h30/h30_1.html

当調査会は、国際標準化機構（ISO）、国際電気標準会議（IEC）などにおける情報技術に関する国際標準化活動に関して、規格の審議およびこれに関する調査研究などを行い、情報処理および電子計算機に関する標準化に寄与することを目的としている。日本の技術が標準に組み込まれること、国際規格に我が国の提案・意見を反映させることによって市場競争力が強化されると考える。このような国際標準化活動に関して、日本としての国際貢献を推進していくことを目的とする。

(2) 実施内容

平成30年度情報技術分野の標準化・規格化の推進に関する補助事業

https://www.itscj.ipsj.or.jp/soshiki/s_hojokin/s_hojo_h30/post_2.html

・国内委員会開催

① 対象分野の国際規格開発に対応する国内委員会を登録委員・エキスパート・オブザーバを召集して開催。

委員会名	回数
技術委員会（JTC1 対応委員会）	11
JTC 1/WG 9（ビッグデータ）小委員会	2
JTC 1/WG 12（3D プリンティング及びスキニング）小委員会	2
JTC 1/JAG 小委員会	8
JTC 1 サブグループ対応小委員会	2
SC 7（ソフトウェア及びシステム技術）専門委員会	82
SC 22（プログラム言語、その環境及びシステムソフトウェアインタフェース）専門委員会	18
SC 23（情報交換及び保存用デジタル記録再生媒体）専門委員会	8
SC 29（音声・画像・マルチメディア情報等の圧縮などの符号化技術）専門委員会	20
SC 32（データ管理及び交換）専門委員会	12
SC 36（学習、教育、研修のための情報技術）専門委員会	1
SC 37（バイオメトリクス）専門委員会	29
SC 40（IT サービスマネジメントと IT ガバナンス）専門委員会	27
SC 42（人工知能）専門委員会	17
合計	239

国内委員会審議の様子



② 年間派遣計画に基づいて対象分野の国際規格開発に対応する国内委員会委員のうち必要な人材を国際会議に派遣。

2018年度は対象事業に関し、108回の会議(電話会議除く)が開催されたが、うち87回の会議に日本からのべ465名が参加した。

・国際会議への代表者の派遣

年間派遣計画に基づいて対象分野の国際会議運営のため、国際会議開催地へ適任者派遣する。

本年度は4名をJKAの補助事業費により国際会議へ派遣した。

	会議名	開催期間	開催場所	派遣者名
1	ISO/IEC JTC1/SC 29/WG 11	2018-04-14/22	カリフォルニア	金子 格
2	ISO/IEC JTC1/SC 29/WG 1	2018-07-6/15	ベルリン	石川 孝明
3	ISO/IEC JTC1/SC 29/WG 11	2018-07-14/22	リュブリャナ	金子 格
4	ISO/IEC JTC1/SC 7/WG 6	2018-10-27/11-4	シドニー	中島 毅

2 予想される事業実施効果

標準・規格は、互換性・整合性の確保などのため従来から作成されてきているが、近年は経済社会のグローバル化を踏まえ、技術革新を伴う国際標準の増加にともない企業の経営戦略に大きく影響するようになった。国際標準開発の手続きに準拠して進めることにより、日本の意見が反映された国際標準を計画された時期に使うことで、市場で優位に立てることや、消費者にとっても製品等の利便性の向上が期待できる。

3 補助事業に係る成果物

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 情報処理学会（ジョウホウシヨリガッカイ）

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園3番地5-8

代表者： 会長 西尾 章治郎（ニシオ ショウジロウ）

担当部署： 規格部門（キカクブモン）

担当者名： 規格部門担当 松澤 紗織（マツザワ サオリ）

電話番号： 03-3431-2808

F A X : 03-3431-6493

E-mail : matsuzawa@itscj.ipsj.or.jp

URL : <https://www.itscj.ipsj.or.jp/>